

立

樹

大



函南町教育委員会 生涯学習課
〒419-0122 函南町上沢 81 函南町中央公民館 (TEL979-1733 FAX979-1744)

子どもたちの健やかな成長に向けて

函南町青少年健全育成大会開催

函南町青少年健全育成大会は、県の「静岡県青少年の非行・被害防止強調月間」である7月に毎年開催しています。

今年も7月3日に函南町中央公民館で「地域のみんなの声掛け運動」をテーマに開催されました。

当日は、各種団体関係者や各小中学校PTA会員など合わせて約400人の参加者がありました。

前半に行われた主張発表では、町内の各小中学校の代表児童生徒に加えて、田方農業高校から代表生徒に発表していただきました。

大会の参加者からは、素晴らしい主張発表だったと好評でした。

また、第61回社会を明るくする運動ポスター特選受賞者の表彰も同時に行われました。

主張発表者とポスター特選受賞者は次のとおりです。

わたしの主張発表者

- 羽鳥紗奈 (函南小6年)
- 「まずは、かわるることが第一歩」
- 鈴木蓮菜 (丹那小6年)
- 「震災に思うこと」
- 加藤創太 (桑村小6年)
- 「挑戦すれば道は開ける」
- 平原まいか (東小6年)
- 「光り輝く東小学校をめざして」
- 土屋舞衣 (西小6年)
- 「努力は実る」
- 松木隆太郎 (函南中3年)
- 「過剰の自粛と多くの支援」
- 原美波 (東中3年)
- 「ラジオで繋がる」
- 中村樹生 (田方農業高校2年)
- 「後継者の宿命(地域に生きる)」



▲わたしの主張の様子

第61回社会を明るくする運動ポスター特選受賞者

- 町長賞
帷子晴菜 (東小6年)
- 町議会議長賞
比田七海 (東中2年)
- 教育長賞
秋山未有 (函南中3年)
- 社協会長賞
吉野瑞稀 (西小6年)
- 三島地区保護司会長賞
関根あるく (桑村小6年)



▲ポスター特選受賞者表彰

大会の後半では、NPO法人静岡パソコンサポート アクティビティによる、「青少年を取り巻く有害情報環境対策講座」が行われました。

参加者から、「来年度も同じような企画を実施して

いただきたい。」講座を受講し、健全育成の大切さ、重要性を再認識しました。」という感想をいただきました。

健全育成大会を通じて、健全育成の重要性・取り組みが町民の皆さんにも伝わったのではないかと思います。



▲有害情報環境対策講座

青少年健全育成 関連事業の紹介

わんぱくクラブ海洋スクール

8月8日から8月10日までの3日間、横浜市少年自然の家(南伊豆町子浦)において、「海洋スクール」を実施しました。町内小学

校から5年生・6年生合わせて36人が参加しました。

3日間とも天候に恵まれ、研修生は充実したひとときを過ごすことができました。

また、親元から離れての集団生活を通して、「協同性」や「自主性」、「あいさつ」や「時間厳守」を学ぶことができたようです。

子どもたちの感想の一部を紹介します。

□ぼくは、南伊豆へ来て先生や班の仲間と協力して過ごせました。カッターや食事の準備は協力して漕いだり並べたりできました。

ぼくがとても印象に残っているのは、カッターの漕ぎ方を教えてくれた船長さんです。帽子を被ってサン

グラスをかけて、みんなに愛のムチで漕ぎ方をたたき込んでくれました。そのおかげで、タイムレースでは、5分をきるベストタイムが出ました。船長さんと踊りたくなるぐらいうれし

かったです!!

【丹那小6年 溝口睦望】

□ぼくは、海洋スクールで南伊豆での、三日間で一番心に残ったのは、カッター

です。みんなで息を合わせ、色んな場所に行きました。中でも一番気に入ったのは、水がきれいで魚がたくさんいた場所です。理由は、きれいな魚がたくさん

いたので、みんなで力を合わせてがんばって良かったと思わせてくれました。あと4人ではカッターはあまり進まないけど、みんなの力を合わせると、たくさん進みました。カッターは仲間と力を合わせる喜びがありました。なので、来年も海洋スクールのやりたいです。

【函南小5年 辻 直也】

□私は、この海洋スクールでの3日間がとても楽しかった理由が二つあります。1つ目に、シーカヤックとカッターに乗ったこと



▲海洋スクール2日目

親子で考える平和

8月4日～8月7日にかけて、「親子で考える平和」が函南町中央公民館で開催されました。この展示は親子で戦争の悲惨さや平

和の尊さ、命の大切さなどについて考えていただくきっかけとして毎年開催しています。来場者の意見・感想の一部を紹介します。

□今年も東日本大震災があり息子も核について考えているので、戦争で行った悲しい現実を見て原発はいらないと思ったようです。

私も親や祖母から戦争のことを聞いていましたが、今回、拝見して再度地球上から戦争がなくなればと考えることができました。(40歳、女)

□戦争のことについて学ぶと戦争をして何の意味があるのかを考えさせられました。

今、東日本大震災で被災地をテレビなどで見ていると、原爆地(広島や長崎)と同じような風景です。地震は、自然ですが、原爆は戦争をしてわざとやったものなので、同じことを繰り返さないほうがいいとおも

います。(10歳 男)

□平和であることは、幸福の原点でもあるとかがえます。放射能汚染など、人身の健康を害する物質は、不必要とも考えられると思います。

特に写真展を拝見させていただきました。切に感じさせられます。核のない社会としてほしいは皆さんと同様です。(69歳、男)

□今回の「親子で考える平和」は、教科書で勉強するより、わかりやすかったです。良かったです。(11歳、男)



▲親子で考える平和 ポスター展

(敬称略)